

# 連携・協働の力・タ・チ

令和2年5月28日発行 福島県教育庁会津教育事務所



## 地域と連携し、地域に貢献する “さわやか塩中生” ①

### ～地域で活躍！ 中学生の力～ 喜多方市立塩川中学校

喜多方市立塩川中学校は、明るく素直な生徒たちが、心温かく教育熱心な保護者や地域の方に支えられ、「塩中モットー」(右掲)を心がけながら、学習や諸活動に意欲的に取り組んでいます。

#### 【塩中モットー】

- ・ ルールを守ります
- ・ マナーを大切にします
- ・ さわやかに終わります

今回及び次回の2回にわたり、塩川中学校のボランティア活動(地域貢献活動)の二つの取組(令和元年度)について紹介します。

### 《地域貢献活動1》 「川の祭典」(花火大会) 翌朝のゴミ拾いボランティア



【ゴミ拾いの説明を聞く子供たち】※昨年

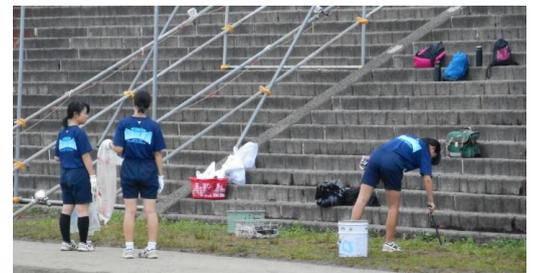
#### 【活動のねらい】

「地域の美化活動に積極的に取り組もう」という目標の下、喜多方市塩川町の大きなイベントである「川の祭典」(花火大会)の翌朝にゴミ拾いボランティア活動を行い、地域に貢献しようとする意欲や実践力を高める。

#### 【活動内容】

「川の祭典」実行委員の方々や保護者、教職員と一緒に、日橋川緑地公園から周辺の歩道等のゴミ拾いをする。

喜多方市塩川町の大きなイベントである「川の祭典」には、毎年多くの方が訪れますが、それと同時に無造作に捨てられた多くのゴミを目にします。そうした光景に、子供たちはショックを受けることもあります。自分たちの手できれいになっていく公園や歩道などに充実感を味わうことができる機会となっています。塩中モットーの一つ “さわやかに終わる” を具現化した取組です。



【ゴミ拾いに取り組む子供たち】※昨年

この活動を通して、子供たちは、自分たちも「ゴミは持ち帰る」ことを実践し、「ゴミの持ち帰り」を呼びかけたり、広めたりしたいと考えるなど、普段の生活にもよい影響を与えています。



集められたたくさんのゴミ ※昨年



## この実践から学ぶ Point!



ボランティア活動に取り組む際に、学校のモットーを心がけながら活動に取り組むことで、目指すべき生徒像に迫るとともに、地域貢献にもつなげています。

地域の関係機関と連携を図りながら、よりよい学校づくりを通じてよりよい社会を創る、という「社会に開かれた教育課程」の理念の実現を図った取組です。